



— 本日のプログラム —

- ◆国歌斉唱『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆卓話 漆器業 山元美紀さん  
テーマ『手話を学ぼう』

第2778回例会（4月27日）報告

司会 石橋賢良 S A A副委員長

- ◆開会点鐘 柴田 薫会長
- ◆ロータリーソング『四つのテスト』
- ◆ゲスト紹介 柴田 薫会長  
・岩谷産業株式会社 エネルギー中部支社  
エネルギー金沢支店 加藤 樹氏
- ◆『ロータリーの目的』唱和 山 昌平会員
- ◆会長の時間 柴田 薫会長

新型コロナウイルスの感染状況が悪化している中、自分のため、家族のため、地域のため、ひとりひとりが責任ある行動をとりましょう。

輪島RCは昭和39年(1964年)4月25日創立、同年11月2日認証されました。スポンサークラブは七尾RCです。昭和40年(1965年)6月20日認証伝達式が行われ、今年度までに57年の歴史が作られました。

現在の会員の中で一番古い幹事は徳野喜一郎会員です。1987-88年度(昭和62-63年)第24代幹事です。そして、一番古い会長もまた徳野喜一郎会員です。2005-06年度(平成17-18年)第42代会長も務められました。

この57年の長い年月の間、諸先輩方が輪島RCを守り、地域を守り、地域社会の為の奉仕活動をしてきました。これからもこの奉仕の心を絶やさず、60年、80年、100年と継続し、活発な活動をしていくことでしょう。



- ◆幹事報告 山上剛史幹事  
・来週5月4日(火)は祭日の為、休会となります。次回例会は5月11日(火)で、場所はホテルこうしゅうえんです。理事会も予定しております。
- ◆出席報告 片山一朝出席・ニコニコBOX委員長

4月27日の暫定出席率：75.00%  
(出席21名、欠席7名)  
4月13日の確定出席率：100%  
(出席20名、欠席8名、マーク加算8名)

- ◆ニコニコBOX報告 片山一朝委員長

・岩谷産業株式会社 加藤 樹さん、輪島RCへようこそ。卓話よろしくお願ひします。柴田 薫会長  
・岩谷産業株式会社 加藤さん、卓話よろしくお願ひします。山上剛史幹事  
・輪島ロータリークラブへようこそ。岩谷産業 加藤様、卓話楽しみにしています。古川 豊会員  
・柴田会長、久しぶりに元気そうな顔を見れて安心しました。山 昌平会員

- ◆卓話 岩谷産業株式会社 エネルギー中部支社  
エネルギー金沢支社 加藤 樹氏  
テーマ『水素社会実現に向けて』

地球温暖化防止のためにとりわけCO2の排出量削減の取組はもともとヨーロッパの方では、取り組んでいたのですが、アメリカ、中国、日本も出遅れていたのが去年アメリカの大統領がバイデン氏になり、急にアメリカが、それを追いかけるように中国、日本と非常にその取り組みを行っているようです。イワタニでは、1941年と早い時期から“水素こそ人類の究極のエネルギー”として捉えいろいろやってきたのですが、2002年に日本初の水素ステーションを大阪に造ったり、2014年には、国内初の商用水素ステーションを稼働させました。

これは一般の方でも水素車を持っている人は使える。また、大きなところではロケットの燃料として水素を供給もしています。水素の供給形態は2種類あって液化水素と圧縮水素とあります。液化水素は大量輸送、大量供給、大量貯蔵、省スペース等で優位性がありますが、まだコストがかかっています。今、水素ステーションを増やし2030年までに全国に900ヶ所の建設の計画があります。経済産業省で水素基本戦略を出して水素ステーション1ヶ所建設するのに5億円ほどするのを2025年までに半分以下に下げる計画があります。また福島県では再生エネルギーで水素をつくり発電したり車を走らせたりして町を動かそうという実証実験がされています。なぜ水素発電なのか…。今、日本の発電の約80%くらいは化石燃料に依存しています。CO2を多く出しています。それを水素発電によってCO2の排出を削減しようというものです。水素発電は遠い未来のことのようにですが、すでに関西電力や中部電力で検討されており、これから環境問題で、TVや新聞等でのニュースが多くなると思いますので注目していただければと思います。



- ◆閉会点鐘 柴田 薫会長  
〔編集：大向洋紀会員〕